

第46回九州管内系統和牛枝肉共励会

農大分県本部が受賞した。 州管内系統和牛枝肉共励会が9月3日、福岡県太宰府市 九州・沖縄8県のJA系統農家が肥育技術を競う第46回九 秀賞はJA鹿児島県経済連が7年連続で受賞、努力賞は全 A鹿児島いずみの㈱中山畜産 (長島町)が輝いた。団体優 で開かれた。個人最高賞の金賞(農林水産大臣賞)にはJ

の平均は、去勢がロース芯面積8・6 は、黒毛和種去勢533.7㎏、同雌 頭、黒毛和種雌10頭、褐毛和種去勢 さ2・3四、歩留基準値77・7。 上回った。歩留等級を決める測定値 476.6㎏で、いずれも全国平均を ご、バラの厚さ9·0m、皮下脂肪の厚 頭の計120頭、枝肉の平 出品頭数は、黒毛和種去勢109 -均重量

> 準値76・1となった。 ○㎝、皮下脂肪の厚さ2・5㎝、歩留基 ロース芯面積73・4㎡、バラの厚さ8・

超えた。雌は10・0だった。肉色基準 回った。脂肪交雑(BMS)Nの平均 全国平均96・9%を上回った。雌も1 は、去勢が11・3で、4年連続2桁を 00%で、全国平均の9・1%を上 A等級比率は去勢が100%で、

(BCS) No.は去勢3·7、雌4·0でい

管理も合格点。肉質は昨年に比べ若 3と4年連続で2桁を超えた。雌は 褒める点しかない。BMSNi平均11・ 以上が20・2%(22頭)だった。肉質は た。今後も更なる高みを目指し、高 は、外観・肉質とも標準的な枝肉だつ に変わりはなかった。褐毛和種去勢 干物足らなさを感じたが、高レベル 歩留基準値も75以上が81・6%、80 00%のパーフェクトな成績だった。 事は「黒毛和種去勢は、A等級が1 A等級が昨年に続き100%、飼養

87 農林水產大臣賞 **副到県印事賞** 東京食勾市易賞 大阪市食肉市場曾

ずれも昨年を上回った。 食肉格付協会の芳野陽一郎専務理 審査委員長で公益社団法人日本

賞)は鹿児島県JA鹿児島いずみの

審査の結果、金賞(農林水産大臣

とを期待する」と講評した。

組んでいくこ 23」(月齢29)、銀賞3席は鹿児島 県央・喜々津昭さんの去勢「金太」 出された。 ている」と評価され、審査員満票で選 沢、脂肪の質に優れ、艶やかさを持つ 交雑は細かく十分で満遍なく交雑 ずば抜けた存在感のある枝肉。脂肪 の12、BCSNoは3。「出品牛の中で、 留基準値は821。BMSNは最上級 茂」。枝肉重量579.5㎏、ロース芯 精所の去勢「太郎」(月齢27)が選ば 県JA北さつま、旬徳重和牛人工授 らつ、からつ前田畜産㈱の去勢「郷4 母の父「安福久」、母の祖父「百合 勢・月齢29)が輝いた。父「若百合」、 ㈱中山畜産が出品した「若春」(去 (月齢28)、銀賞2席は佐賀県JAか し、美しさを呈しており、特に肉の光 銀賞1席は長崎県J - 3 ゚゚゚、バラの厚さ10・8㎝で、歩

Aながさき

「脂肪交雑が美しい」と評価された中山畜産出品の金賞受賞牛枝肉

金賞・銀賞の受賞者の喜びの言葉 JAながさき県央喜々津 昭さん

2銀席賞

JAからつ前田畜産㈱



がとう」とい

JA鹿児島いずみ㈱中山畜産



駄な肉はついていない。こ がり、枝肉は体型通り、無 ない素晴らしい牛に育っ います。粗飼料をたくさ は血統を基に月齢が若 続き2回目。本当に「あり て、ひたむきに取り組ん れからも、肥育農家とし てくれた。筋肉質に仕上 ん食べ、必要以上に太ら 金賞受賞は平成17年に 、素質を見て購入して いたい。子牛 した。

殖農家にご恩返しができ の持つ力を存分にいかす ので期待していました。牛 よう育ててきました。繁 かったできあがりだった 上がりなど、今までにな か。背中や前躯幅の盛り えるのではないでしょう ブランドに近づいたとい たので、いい結果となりう ち」にこだわって育ててき しい。長崎和牛が全国 「長崎生まれの、長崎育



に恵まれたところで育っ り、潮風も届く。自然環境 ます。牛舎は台地の上にあ ない全体のバランスが良 もあった。マイナス面の少 のとれた牛でボリュ す。背中の筋肉の張り、 賞をいただき驚いてい たと思います。 たことが良い結果になっ い佐賀牛に育ったと思い もの張りが良かった。均整 なかったので、素晴らし ま



質にこだわった経営をし 体型に仕上げ、枝肉の量・ 重視するとともに、良い 育ち良い体型に育ってく 気があった。実際、順調に は、地元の子牛市場で購 は良かった。出品した牛 賞3席を受賞できたこと 系統和牛枝肉共励会で銀 ていきたいと思います。 れた。今後も遺伝能力を い体型になりそうな雰囲 入したが、血統も良く、良 多くの牛が出品され

JA鹿児島県経済連肉用牛事業部·栗脇豊部長



全体のレベルが高い 農家、肥育農家の 覇は、鹿児島の繁殖 団体優秀賞7連

ことを示した。 口 努力を称えたい。 最高、出品牛15頭 の 03・8 ㎡は過去 ース芯面積平均 ある枝肉だった。

営環境は厳しいが、 けばいい。来年も良 畜産農家に弾みがつ 準(BMS)No.12。経 全てが脂肪交雑基 い結果を残せるよう

第46回九州管内系統和牛枝肉共励会

個人賞

賞	産地	出品者名	農協名	肥育 期間	品種	性別	
金賞	鹿児島	(株)中山畜産	JA鹿児島いずみ	29	黒	去	
銀賞1席	長崎	喜々津 昭	JAながさき県央	28	黒	去	1
銀賞2席	佐賀	からつ前田畜産㈱	JAからつ	29	黒	去	
銀賞3席	鹿児島	(有)徳重和牛人工授精所	JA北さつま	27	黒	去	
銅賞1席	大分	㈱浦田牧場	JAおおいた	29	黒	去	1
銅賞	福岡	(有)三宅牧場	JA筑紫	29	黒	去	-
銅賞	宮崎	乙守 治雄	JA都城	29	黒	去	8
銅賞	熊本	中村 正志	JAあしきた	28	黒	去	8
銅賞	鹿児島	侗林ファーム	JA鹿児島いずみ	28	黒	去	8
(B)#1	#\ \						

団体賞							
賞	産地	団体名					
団体優秀賞	鹿児島	鹿児島県経済農業協同組合連合会					
団体努力賞	大分	全国農業協同組合連合会大分県本部					

でいきます。

847.0 579.5 A5 8800.0 113.0 10.8 82.1 12 803.0 535.4 A5 6000.0 102.0 9.7 80.5 12 96.0 772.0 514.5 A5 5000.0 801.0 533.0 A5 4500.0 94.0 9.8 79.5 12 806.0 538.8 A5 4500.0 96.0 8.2 79.5 12 761.0 511.1 A5 3500.0 122.0 9.0 83.5 12 852.0 565.9 A5 3500.0 93.0 10.1 79.3 12 812.0 546.1 A5 3500.0 98.0 9.7 79.2 12 832.0 570.8 A5 3500.0 127.0 10.4 84.5 12

つひとつ積み上げ

07 ちくさんクラブ21 Vol.142 2022 10 ちくさんクラブ 21 Vol.142 2022 10 06